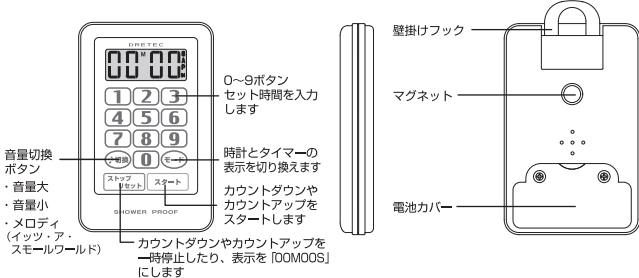


# タイマー取扱説明書

※時計表示とタイマー表示の切換え：「モード」ボタンを押します。

※「ト切換」ボタンを一回押すごとにアラーム音が、音量大/音量小/メロディに切り換わります。



## ■ 時計のセット方法

- 1) 「モード」ボタンを押して時計表示にします。
- 2) 「モード」ボタンを4秒以上押し続けると「ビピッ」と音がして「時」が点滅します。
- 3) 午前「A」、午後「P」、24時間表示「24」を「ストップ/リセット」ボタンで切り換えます。
- 4) 数字ボタンを押して「時」をセットします。(例：3時とセットする場合→「0」、「3」と押す)
- 5) 「スタート」ボタンを押すと「分」が点滅します。数字ボタンを押して「分」をセットします。
- 6) 「モード」ボタンを押してセット完了です。

## ■ カウントダウン機能

- 1) 「モード」ボタンを押してタイマー表示にします。
- 2) 「ストップ/リセット」ボタンを押して「00M00S」表示にします。
- 3) 数字ボタンを押して時間をセットします。表示部の数字を確認しながら、ゆっくり正確にボタンを押してください。(例：3分に設定する場合→「3」、「0」、「0」と押す)
- 4) 「スタート」ボタンを押すとカウントダウンが始まります。セット時間になるとアラームが約1分間鳴ります。
- 5) アラームを止める時はどのボタンを押しても止まりません。  
(リピート機能：アラームを止めると元のセット時間に戻ります)
- 6) カウントダウン中「ストップ/リセット」ボタンを押すと一時停止することができます。続けてカウントダウンをする場合は「スタート」ボタンを押してください。
- 7) カウントダウン中に「モード」ボタンを押すと時計表示になりますが、カウントダウンは進行し続け、セット時間になるとアラームになります。

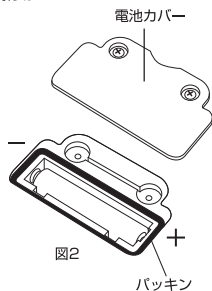
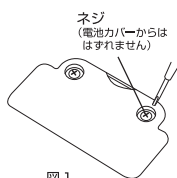
## ■ カウントアップ機能

- 1) 「モード」ボタンを押してタイマー表示にします。
- 2) 「ストップ/リセット」ボタンを押して「00M00S」表示にします。
- 3) 「スタート」ボタンを押すとカウントアップが始まります。
- 4) 「ストップ/リセット」ボタンを押すとカウントアップは停止します。
- 5) カウントアップ中「ストップ/リセット」ボタンを押すと一時停止することができます。続けてカウントアップをする場合は「スタート」ボタンを押してください。

## ■ 電池交換 (使用電池：単4形乾電池×1個)

電池容量が少なくなると、表示が薄くなったり、誤作動および異常表示がされたり、ボタン操作ができなくなる事があります。電池交換の目安にしてください。電池交換は以下の手順でおこなってください。

- 1) 本体裏面の電池カバーのネジをプラスドライバー(1番)でゆるめてから、マイナスドライバー等の先の尖ったものを使い、図1のように電池カバーを取りはずします。



- 2) 古い電池を抜き取り、新しい電池の極性(+・-)の向きを電池ボックス内の表示に合わせてセットしてください。また、ニッケル水素電池(1.2V)は使用しないでください。
- 3) 電池カバーを閉じます。
  - ※ 電池のセットが不完全だと正常に使用できない場合があります。そのときは電池をセットし直してください。
  - ※ 電池カバーを閉じる時はパッキンがズレることなく、正常にセットされていることをご確認ください。(図2参照)
  - ※ 電池を廃棄するときは、お住まいの自治体の指示に従ってください。

## ■ 電池寿命

このタイマーは新しい正常な電池を組み込んだ場合、約1年間作動します。(1日30秒アラームを鳴らした場合、室温20℃) 付属の電池は動作確認用電池ですので、表示期間より電池寿命は短い場合があります。

## ■ 製品仕様

表示方法	液晶デジタル 4桁
アラーム鳴動時間	約1分間
アラーム音量	大：約90dB、小：約75dB、メロディ：約85dB
最大セット時間	99分99秒
カウントアップ最大計測時間	99分59秒
常温時精度(20℃)	±0.0026%以内
動作温度範囲	0~40℃
防滴仕様	JIS C 0920 IPX2相当
電源	DC1.5V(単4形乾電池×1個)

## ■ お手入れ方法

本体の汚れはかたく絞ったふきんで拭き取ってください。汚れがひどいときは中性洗剤をふきんにつけて拭き取ってください。お手入れの際、シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなどは使わないでください。変形、変色、破損のおそれがあります。

## ■ 製品についてのお願ひ事と注意

- 1) 本製品は防滴構造になっていますが、防水タイプではありませんので、水中に入れたり水洗い等は避けてください。
- 2) 高温や磁気が多い場所に置かないでください。
- 3) 加熱、分解、充電、改造、水中や火中でのご使用は避けてください。
- 4) 落下や衝撃は故障の原因になりますのでご注意ください。

## ⚠ 電池についての警告

- ショートさせたり、分解、加熱はしないでください。また、火中に投げないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因になります。
- アルカリ電池の場合、万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着した場合はきれいな水で洗い流し、目に入ったときはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
- 電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。
- 電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまじると発火、破裂の原因になります。

## ⚠ 電池についてのご注意

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えまると、液漏れや破裂のおそれがあり機器の故障、けがの原因となります。

- ※ 電池の極性(+・-)を正しく入れてください。
- ※ 使い終わった電池はすぐに器具から取り出してください。
- ※ 長期間使用しない場合は電池を取り出しておいてください。